



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
コード番号 4726 URL <https://www.softbanktech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿多 親市

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志水 直樹

TEL 03-5206-3316

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	16,081	8.3	689	0.7	865	26.8	601	54.2
24年3月期第2四半期	14,851	6.5	684	44.8	682	29.6	390	70.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 591百万円 (30.7%) 24年3月期第2四半期 452百万円 (179.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	62.15	—
24年3月期第2四半期	40.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	15,077		8,485		56.3	
24年3月期	14,783		8,082		54.7	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 8,480百万円 24年3月期 8,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	2.5	1,650	3.5	1,800	11.4	1,000	32.7	103.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	10,640,200 株	24年3月期	10,640,200 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	961,852 株	24年3月期	961,852 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	9,678,348 株	24年3月期2Q	9,678,425 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 注記事項	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	(百万円)			(円)	
	売上高	営業利益	経常利益	四半期 (当期) 純利益	1株当たり 四半期 (当期) 純利益
平成25年3月期第2四半期	16,081	689	865	601	62.15
平成24年3月期第2四半期	14,851	684	682	390	40.30
増減率	8.3%	0.7%	26.8%	54.2%	54.2%
(参考) 平成24年3月期	32,185	1,593	1,615	753	77.89

当第2四半期連結累計期間における売上高は16,081百万円（前年同期比+8.3%）、営業利益689百万円（前年同期比+0.7%）、経常利益865百万円（前年同期比+26.8%）、四半期純利益601百万円（前年同期比+54.2%）となりました。

売上高については、サーバやネットワーク機器といった物販の増加などにより、前年同期と比べて増加しました。営業利益については、先行投資的に人材の確保を進めた費用や、汐留に営業拠点を新設したことによる一時費用等もありましたが、インフラ構築案件の拡大といったソリューション事業の好調もあり、前年同期比で増益となりました。経常利益については、平成24年3月期において、配当の実施を前提とした譲渡価額にて、持分法適用会社の譲渡をしましたが、その配当金相当額186百万円を受領したため、前年同期比で増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	平成24年3月期第2四半期		平成25年3月期第2四半期		(参考) 平成24年3月期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
イービジネスサービス事業	8,993	454	9,143	405	17,950	957
ソリューション事業	5,858	230	6,938	283	14,235	635
連結計	14,851	684	16,081	689	32,185	1,593

(イービジネスサービス事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は9,143百万円（前年同期比+1.7%）、営業利益は405百万円（前年同期比△10.6%）となりました。

オンラインビジネスに必要なソリューションをワンストップで提供する「EC Platform & BPO Service」においては、主力のウイルス対策ソフト販売において、継続的にエンドユーザーに課金を行う仕組みを構築しております。そのため、一部のクライアントについて解約がありました。全体としては、前連結会計年度に引き続いて安定的な売上を確保することができました。但し、損益面では利益率の低い商品の売上構成比が上昇したことなどにより、前年同期比で減益となりました。

Webアクセス解析や、それに伴うコンサルティングサービスなどを行う「Web Marketing & Platform Service」においては、前期末に大型契約を獲得した以降も、順調に契約を伸ばし、売上、利益ともに前年同期比で伸長しております。

セグメント全体としては「EC Platform & BPO Service」の利益率の低下による減少を「Web Marketing & Platform Service」の伸びで補うには至らず、前年同期比で減益となりました。

(ソリューション事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は6,938百万円(前年同期比+18.4%)、営業利益は283百万円(前年同期比+22.9%)となりました。

前連結会計年度はソフトバンクグループ向けの大型開発支援案件が検収期を迎えており、当第2四半期連結累計期間においてはその反動がありましたが、省電力サーバの販売が好調なことに加えて、グループの新規事業開始に伴う構築案件が発生するなど、ソフトバンクグループ向けビジネスは堅調に推移しております。

また、グループ外向けにおいては、顧客の本社移転プロジェクトなどインフラ系の案件が増加するとともに、前期より提供を始めたクラウドサービスへの移行支援サービスの売上も順調に増加しており、当セグメントの増収、増益に寄与しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(百万円)

	平成24年3月期	平成25年3月期第2四半期	(参考) 平成24年3月期第2四半期
総資産	14,783	15,077	13,356
純資産	8,082	8,485	7,713
自己資本比率	54.7%	56.3%	57.7%

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より294百万円増加して15,077百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末より364百万円増加しました。

固定資産は、投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度末より70百万円減少しました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より109百万円減少して6,591百万円となりました。

流動負債は、買掛金、未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末より129百万円減少しました。

固定負債は、長期前受金の増加などにより、前連結会計年度末より20百万円増加しました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末より403百万円増加して8,485百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(百万円)

	平成24年3月期 第2四半期	平成25年3月期 第2四半期	(参考) 平成24年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	833	1,170	809
投資活動によるキャッシュ・フロー	208	141	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149	△209	△186
現金及び現金同等物の増減額	892	1,102	502
現金及び現金同等物期末残高	5,156	5,869	4,766

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より1,102百万円増加して5,869百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、前年同期より336百万円増加して1,170百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益836百万円、売上債権の減少額682百万円です。また、主な減少要因は、法人税等の支払額473百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は、前年同期より66百万円減少して141百万円となりました。主な増加要因は、有価証券の償還による収入300百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入116百万円です。また、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出115百万円、無形固定資産の取得による支出167百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、前年同期より59百万円減少して209百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額193百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年4月25日に公表した平成25年3月期の連結業績予想を、平成24年10月17日に修正しました。

詳細につきましては、平成24年10月17日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、この変更による影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,766,926	5,869,144
受取手形及び売掛金	5,487,540	4,804,925
有価証券	599,065	399,580
商品	60,027	30,842
仕掛品	131,965	150,434
繰延税金資産	173,573	145,486
その他	476,149	659,776
貸倒引当金	△22,187	△22,991
流動資産合計	11,673,061	12,037,198
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	87,449	120,977
工具、器具及び備品（純額）	272,830	288,293
建設仮勘定	—	19,738
有形固定資産合計	360,280	429,008
無形固定資産		
ソフトウェア	553,512	533,384
ソフトウェア仮勘定	673	118,341
その他	11,498	11,515
無形固定資産合計	565,684	663,241
投資その他の資産		
投資有価証券	1,305,482	1,052,143
繰延税金資産	286,328	313,128
その他	597,530	583,018
貸倒引当金	△4,750	—
投資その他の資産合計	2,184,592	1,948,289
固定資産合計	3,110,556	3,040,540
資産合計	14,783,618	15,077,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,309,493	4,187,126
リース債務	32,565	33,139
未払金	392,053	425,764
未払法人税等	488,393	240,027
賞与引当金	291,487	285,414
役員賞与引当金	—	9,120
受注損失引当金	26,060	15,026
その他	680,428	895,473
流動負債合計	6,220,482	6,091,093
固定負債		
リース債務	60,502	43,787
長期前受金	358,322	388,363
負ののれん	8,065	6,273
資産除去債務	53,682	62,375
固定負債合計	480,573	500,800
負債合計	6,701,055	6,591,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	634,555	634,555
資本剰余金	712,204	712,204
利益剰余金	7,439,046	7,846,992
自己株式	△747,604	△747,604
株主資本合計	8,038,202	8,446,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,359	34,081
為替換算調整勘定	—	△7
その他の包括利益累計額合計	44,359	34,074
新株予約権	—	5,621
純資産合計	8,082,562	8,485,844
負債純資産合計	14,783,618	15,077,738

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	14,851,574	16,081,854
売上原価	13,405,179	14,459,081
売上総利益	1,446,394	1,622,772
販売費及び一般管理費	761,448	933,294
営業利益	684,945	689,478
営業外収益		
受取利息	25,809	15,811
受取配当金	3,660	189,693
雑収入	4,758	9,097
営業外収益合計	34,227	214,602
営業外費用		
支払利息	1,961	1,434
投資事業組合運用損	24,209	7,701
為替差損	10,297	5,257
支払手数料	—	24,079
雑損失	2	2
営業外費用合計	36,471	38,475
経常利益	682,702	865,606
特別利益		
投資有価証券売却益	43,209	—
特別利益合計	43,209	—
特別損失		
固定資産除却損	8,705	—
投資有価証券売却損	6,831	—
投資有価証券評価損	21,719	21,706
減損損失	—	7,713
特別損失合計	37,257	29,419
税金等調整前四半期純利益	688,654	836,186
法人税、住民税及び事業税	221,706	227,676
法人税等調整額	76,892	6,996
法人税等合計	298,599	234,673
四半期純利益	390,054	601,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,007	△10,278
為替換算調整勘定	52,242	△7
その他の包括利益合計	62,250	△10,285
四半期包括利益	452,305	591,227

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	688,654	836,186
減価償却費	146,625	170,143
減損損失	—	7,713
負ののれん償却額	△1,792	△1,792
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△408	803
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,683	△6,072
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,700	9,120
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1,485	△11,033
瑕疵補修引当金の増減額 (△は減少)	△6,225	—
有形固定資産除却損	1,187	—
無形固定資産除却損	7,517	—
受取利息及び受取配当金	△29,469	△205,505
支払利息	1,961	1,434
投資事業組合運用損益 (△は益)	24,209	7,701
投資有価証券売却損益 (△は益)	△36,377	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	21,719	21,706
売上債権の増減額 (△は増加)	573,361	682,615
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,814	10,722
営業債権の増減額 (△は増加)	△63,114	△177,970
仕入債務の増減額 (△は減少)	△599,383	△122,367
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,472	9,440
営業債務の増減額 (△は減少)	153,768	207,112
その他	△428	1,401
小計	884,387	1,441,359
利息及び配当金の受取額	24,977	204,072
利息の支払額	△1,961	△1,434
法人税等の支払額	△73,693	△473,542
営業活動によるキャッシュ・フロー	833,709	1,170,455
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34,403	△115,868
無形固定資産の取得による支出	△132,694	△167,340
有価証券の償還による収入	300,000	300,000
投資有価証券の取得による支出	△200,959	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	275,520	116,993
貸付金の回収による収入	900	4,750
差入保証金の差入による支出	—	△2,200
差入保証金の回収による収入	—	5,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	208,364	141,417
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△134,065	△193,507
リース債務の返済による支出	△15,587	△16,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149,652	△209,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	892,421	1,102,217
現金及び現金同等物の期首残高	4,264,234	4,766,926
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,156,656	5,869,144

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 注記事項

(四半期連結損益及び包括利益計算書)

平成24年3月期において、配当の実施を前提とした譲渡価額にて、持分法適用関連会社である科大恒星電子商務技術有限公司の持分譲渡を実施しました。当第2四半期において当該配当金相当額を受領したため、受取配当金に186百万円を計上しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	イービジネスサービス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,993,132	5,858,441	14,851,574
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,993,132	5,858,441	14,851,574
セグメント利益	454,240	230,705	684,945

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	イービジネスサービス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	9,143,266	6,938,587	16,081,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	9,143,266	6,938,587	16,081,854
セグメント利益	405,910	283,567	689,478

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。